学校番号	３０２２

令和２年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「新編地学基礎」　（数研出版）						
副教材等	ニューステージ地学図表（浜島書店） 三訂版リードα地学基礎(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地震、火山、台風、津波といった災害や、風光明媚な景観など、地学が扱う内容は私たちの生活と直接関係しているものが多いです。地学では、これらの事象を科学します。しくみの解明によって地球で進行している営みを統合的に理解し、それによって諸現象を見通す技量を身につけてほしいと考えています。
・学習方法は、毎時「何を解明しようとしているのか」を念頭に、その解明方法を理解感銘し、その成果を把握するとともにさらに発展させるべきことは何かを考えましょう。明らかにされた知見はその都度覚えてください。
・ニュースや科学番組などでは地学に関する情報も取り上げられます。最新の地学情報に関心を持ちましょう。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，地学的に探究する能力と態度を育てるとともに，地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心をもち,意欲的に探究しようとするとともに，地学的な事物・現象を一連の時間の流れの中で捉えるなど,科学的な見方や考え方を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境に関する事・現象の中に問題を見いだし,探究する過程を通して,事象を科学的に考察し,導き出した考えを的確に表現している。	地球や地球を取り巻く環境に関する観察，実験などを行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 等	学習状況の観察 ワークシートの記述や発言内容等 探究活動の記録、発表 定期考査の結果等	学習状況の観察 観察・実験の記録 確認テストや定期考査の結果　等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 確認テストや定期考査の結果　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	活動する地球(前半)	地球の形と大きさ		○			a: 地球の形と大きさ、地球内部の層構造について関心をもち意欲的に探究しようとする。 b: 観察や測定の結果などから，地球の形の特徴と大きさについて、および地球の内部には層構造がありその状態が異なることについて考察し，導き出した考えを表現している。 c: 地球の形と大きさあるいは地球内部の層構造について観測データなどを収集処理し，その結果を的確に記録，整理している。 d: 地球の形の特徴と大きさ、および地球内部の層構造とその状態について理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地球の構造			○			

1	活動する地球(後半)	プレートの運動		○			a：プレートの運動および火山活動と地震について関心をもち，意欲的に探究しようとする。 b：プレートの分布と運動の様子や，それによる大地形の形成、火山活動と地震の発生の仕組みについて考察し，導き出した考えを表現している。 c：プレートの運動および火山活動や地震に関する情報データを得、処理に関する基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録，整理している。 d：大地形の形成、火山活動、地震発生といった現象がプレートの運動によって統一的に説明できることについて理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地震と地殻変動	○					
		火山				○		
2	移り変わる地球	地層の形成		○			a：地層の形成と地質構造および古生物の変遷と地球環境について関心をもち，意欲的に探究しようとする。 b：地層が形成される仕組みと地層や岩石に見られる地質構造について、および地質時代の区分方法と地球環境の移り変わりについて考察し，導き出した考えを表現している。 c：地層の形成と地質構造および古生物の変遷と地球環境について観察，実験などを行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理している。 d：地層が形成される仕組みや地質構造、および古生物の変遷と地球環境の変化について理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		古生物の変遷と地球環境				○		
2	大気と海洋	地球の熱収支			○		a：地球の熱収支および大気と海水の運動について関心をもち意欲的に探究しようとする。 b：大気の構造の概要や，地球全体として太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていること、緯度によって熱収支が異なることで生じる地球規模の熱輸送について考察し導き出した考えを表現している。 c：地球の熱収支および大気と海水の運動について観察，実験などを行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理している。 d：大気の構造と地球全体の熱収支、大気の大循環と海水の運動及びそれらによる地球規模の熱の輸送について理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		大気と海水の運動	○					
3	地球の環境	地球環境の科学				○	a：地球環境の変化と日本の自然環境について関心をもち，意欲的に探究しようとする。 b：地球規模の自然環境の変化およびわが国における地学現象の災害と恩恵について、人間生活との関連を考察し，導き出した考えを表現している。 c：地球全体あるいは日本における自然環境について観察，実験や観測データなどの収集，処理を行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理している。 d：地球環境の変化、および日本の自然環境の恩恵や災害など人間生活と関わりにおいて理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		日本の自然環境	○					
3	宇宙の構成	太陽系の天体	○				a：太陽系の中の地球、太陽と恒星、宇宙のすがたについて関心をもち，意欲的に探究しようとする。 b：地球が太陽系の一員として誕生し生命を生み出す環境をもつ惑星となった過程、恒星の一つである太陽に関し表面付近に見られる現象エネルギー源及び進化に関する考察，および恒星などの集団である銀河が分布している宇宙の誕生と現在のすがたについて、考察し導き出した考えを表現している。 c：太陽系の中の地球、太陽や恒星、および宇宙のすがたについて、観測データなどを収集，処理し，その結果を的確に記録整理している。 d：太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴、太陽の表面の現象と太陽のエネルギー源及び恒星としての太陽の進化、および宇宙の誕生と銀河の分布について理解し，知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		太陽系の誕生と地球の進化				○		
		太陽と恒星		○				
		宇宙のすがた			○			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。